発表事項２

令和８年１１月１２日
連　　絡　　先
議会事務局 企画法務課 法務・調査班 担当者：水谷、芦田 電　話：０５９－２２４－２８７９ ＦＡＸ：０５９－２２９－１９３１

令和８年度　第２回三重県議会「議員勉強会」を開催します

三重県議会では、県政を取り巻く諸課題の解決に向け、議員間における共通認識の醸成と更なる理解の向上につなげていくため、外部有識者等を招いた議員勉強会を、全議員を対象として年２回開催しています。

このたび、第２回議員勉強会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

１　日時・場所：令和８年１２月１７日（木）　１４時００分～１５時３０分
三重県議会議事堂３階　全員協議会室

２　講　　師：川島　隆太（かわしま　りゅうた）氏
東北大学 加齢医学研究所　応用脳科学研究分野　教授

３　演　　題：スマートフォン等の使用が子どもの発達や健康面に与える影響

４　目　　的：昨今、子どもたちがスマートフォンやタブレット端末を手にすることがごく当たり前の時代となりました。その一方で、長時間の使用による視力低下やデジタル依存のリスク、さらには心身の健全な発達への影響が懸念されています。

そのような中、スマートフォンの利用制限に関する条例を策定した自治体があるほか、海外においては、青少年の健全育成や情報モラルの観点から、ＳＮＳの利用を制限する法律を制定した国も出てきています。

今回の勉強会では、県議会における議論をさらに深めるために必要な視点等についてお話を伺います。

５　傍　　聴：事前申込は不要です。傍聴される場合は議事堂１階受付の案内により３階全員協議会室へお越しください。全員協議会室の傍聴席が満席の際は、別室「３０２委員会室」（モニター視聴）をご案内させていただきます。

令和８年度 第２回三重県議会 議員勉強会



スマートフォン等の使用が子どもの発達や健康面に与える影響

昨今、子どもたちがスマートフォンやタブレット端末を手にすることがごく当たり前の時代となりました。その一方で、長時間の使用による視力低下やデジタル依存のリスク、さらには心身の健全な発達への影響が懸念されています。

そのような中、スマートフォンの利用制限に関する条例を策定した自治体があるほか、海外においては、青少年の健全育成や情報モラルの観点から、ＳＮＳの利用を制限する法律を制定した国も出てきています。

今回の勉強会では、県議会における議論をさらに深めるために必要な視点等についてお話を伺います。

講師　川島（かわしま）　隆太（りゅうた）　氏

東北大学 加齢医学研究所
応用脳科学研究分野　教授



1989年　東北大学大学院医学研究科 修了(医学博士)
1991年　カロリンスカ研究所(スウェーデン王国) 客員研究員
2006年　東北大学加齢医学研究所(脳機能開発研究分野) 教授
2014年　東北大学加齢医学研究所 所長
~2023年
2017年　大学発ベンチャー(株)NeU 取締役
（現在に至る）

「脳科学と心理学の融合で子どもの発達や脳の仕組みを解明し、産学連携による研究にも尽力している。

著書は、「スマホはどこまで脳を壊すか」「オンライン脳」「川島隆太教授の大人の脳活力ＵＰドリル」など多数。

2026/12/17（木）14:00～15:30

場所：三重県議会議事堂３階　全員協議会室

問合せ先：三重県議会事務局企画法務課　芦田
℡ 059-224-2879　FAX 059-229-1931　mail：gikaik@pref.mie.lg.jp